



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月6日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1737 URL http://www.mesco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 潤一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 木原 基廣 TEL 03-5610-7833
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,712	△53.9	△9	—	17	△90.0	3	△96.8
27年3月期第1四半期	8,059	147.6	171	—	172	—	115	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △79百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 67百万円 (5.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.29	—
27年3月期第1四半期	9.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	17,402	11,262	64.7
27年3月期	20,730	11,917	57.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 11,262百万円 27年3月期 11,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	△30.5	0	—	40	△92.2	10	△97.0	0.78
通期	26,200	△8.2	1,140	△45.8	1,210	△44.6	730	△43.9	57.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成27年8月6日)公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	12,780,000株	27年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	5,070株	27年3月期	5,070株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	12,774,930株	27年3月期1Q	12,776,715株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日本銀行による金融政策により、緩やかな景気の回復基調が継続しておりますが、新興国景気の減速への警戒感や欧州における債務問題、並びに、円安に伴う物価上昇の影響もあり、依然として景気の先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、経済政策により公共投資は増加傾向にあり、また、民間設備投資の回復もあり底堅く推移しておりますが、受注における厳しい価格競争が継続する経営環境にあります。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は3,712百万円（前年同四半期比53.9%減）となりました。

損益面では、売上高の減少等により、営業損失9百万円（前年同四半期は営業利益171百万円）、経常利益17百万円（前年同四半期比90.0%減）となりました。

また、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、3百万円（前年同四半期比96.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①エンジニアリング事業

売上高は2,535百万円（前年同四半期比64.3%減）、損益は経常利益125百万円（前年同四半期比64.6%減）となりました。

前年同四半期は非鉄金属関連の前期繰越工事案件及び大規模な定期修理工事の完成があり、売上高・経常利益共に例年に比較して大幅に増加しました。

当四半期の売上高及び経常利益は共に通常状態の数字であります。前年同四半期比較では大きな減少という結果となりました。

②パイプ・素材事業

パイプ部門におけるプラント配管、トンネル内消火配管及び海水取水管等の増加により、売上高は1,215百万円（前年同四半期比25.4%増）となりました。

また、損益は、経常利益33百万円（前年同四半期は経常損失39百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して、未成工事支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が回収により大幅に減少したことなどにより、3,327百万円減の17,402百万円となりました。

負債については、未成工事受入金が増加しましたが、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、2,673百万円減の6,139百万円となり、また、純資産は654百万円減の11,262百万円となりました。

この結果、自己資本比率は64.7%となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し業績予想の見直しを行った結果、平成27年5月14日に発表いたしました平成28年3月期の第2四半期(累計)の連結業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、本日（平成27年8月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,288,450	2,202,371
受取手形・完成工事未収入金等	9,401,722	5,895,431
未成工事支出金	1,413,719	1,802,530
商品及び製品	177,403	125,146
材料貯蔵品	241,727	249,754
前渡金	18,263	12,821
預け金	4,541,119	4,488,539
繰延税金資産	265,107	265,775
その他	77,301	71,462
貸倒引当金	△10,823	△7,500
流動資産合計	18,413,991	15,106,332
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	546,881	542,561
機械・運搬具	1,801,637	1,806,558
工具器具・備品	892,018	894,754
土地	1,099,000	1,099,000
建設仮勘定	—	2,856
減価償却累計額	△2,708,820	△2,727,692
有形固定資産合計	1,630,717	1,618,039
無形固定資産		
ソフトウェア	60,297	54,790
その他	7,999	7,980
無形固定資産合計	68,296	62,771
投資その他の資産		
投資有価証券	80,365	82,119
繰延税金資産	140,204	146,668
退職給付に係る資産	216,122	205,478
その他	197,627	198,309
貸倒引当金	△17,119	△17,119
投資その他の資産合計	617,200	615,457
固定資産合計	2,316,214	2,296,267
資産合計	20,730,205	17,402,600

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,121,403	3,065,452
未払法人税等	614,842	13,023
未成工事受入金	914,446	1,067,361
賞与引当金	395,500	198,800
役員賞与引当金	40,000	—
完成工事補償引当金	106,600	96,600
工事損失引当金	33,000	12,200
その他	426,438	537,330
流動負債合計	7,652,231	4,990,767
固定負債		
退職給付に係る負債	1,062,302	1,066,883
役員退職慰労引当金	70,022	53,770
繰延税金負債	1,542	1,452
その他	27,000	27,000
固定負債合計	1,160,867	1,149,106
負債合計	8,813,098	6,139,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	9,781,009	9,209,805
自己株式	△3,577	△3,577
株主資本合計	11,547,182	10,975,977
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△2,372	1,989
為替換算調整勘定	219,466	147,395
退職給付に係る調整累計額	152,831	137,364
その他の包括利益累計額合計	369,925	286,749
純資産合計	11,917,107	11,262,726
負債純資産合計	20,730,205	17,402,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高		
完成工事高	7,415,156	3,034,264
兼業事業売上高	644,100	678,654
売上高合計	8,059,256	3,712,918
売上原価		
完成工事原価	6,770,361	2,557,590
兼業事業売上原価	538,753	585,563
売上原価合計	7,309,115	3,143,153
売上総利益		
完成工事総利益	644,794	476,673
兼業事業総利益	105,346	93,091
売上総利益合計	750,140	569,765
販売費及び一般管理費	578,261	579,128
営業利益又は営業損失(△)	171,879	△9,363
営業外収益		
受取利息	15,107	18,513
持分法による投資利益	—	876
為替差益	—	3,256
雑収入	2,204	4,408
営業外収益合計	17,311	27,054
営業外費用		
支払利息	19	20
為替差損	13,946	—
持分法による投資損失	1,930	—
貸貸収入原価	45	45
雑支出	526	348
営業外費用合計	16,466	414
経常利益	172,723	17,276
特別損失		
固定資産除却損	132	3,014
会員権評価損	1,450	—
特別損失合計	1,582	3,014
税金等調整前四半期純利益	171,141	14,261
法人税等	56,088	10,594
四半期純利益	115,052	3,667
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,052	3,667

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	115,052	3,667
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	9,762	4,362
為替換算調整勘定	△48,112	△72,949
退職給付に係る調整額	△7,765	△15,466
持分法適用会社に対する持分相当額	△954	878
その他の包括利益合計	△47,069	△83,175
四半期包括利益	67,983	△79,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,983	△79,508

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	7,093,459	965,796	8,059,256
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50	3,589	3,639
計	7,093,509	969,386	8,062,895
セグメント利益又は損失(△)	355,132	△39,062	316,069

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	316,069
全社費用(注)	△143,346
四半期連結損益計算書の経常利益	172,723

(注)全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,535,039	1,177,879	3,712,918
セグメント間の内部売上高 又は振替高	200	37,862	38,062
計	2,535,239	1,215,741	3,750,981
セグメント利益	125,736	33,244	158,980

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	158,980
全社費用(注)	△141,704
四半期連結損益計算書の経常利益	17,276

(注)全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年6月30日）

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	7,248,821	171.3	13,345,829	143.0
パイプ・素材事業	1,233,226	66.5	1,621,133	74.9
セグメント間取引消去	△9,435	—	△7,099	—
合 計	8,472,612	143.8	14,959,862	132.4

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. エンジニアリング事業における受注高の増加は、水力発電所更新工事が増加したものであります。

③売上実績

当第1四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年6月30日）

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	2,535,239	35.7
パイプ・素材事業	1,215,741	125.4
セグメント間取引消去	△38,062	—
合 計	3,712,918	46.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。